

日本 の 神 様 と 舞 い 踊 ろ う

（地域に根付く神楽と神舞）

鑑賞者ご招待（全席自由）
（400名様）

※詳しくは裏面をご覧ください。

◆ 平成28年11月3日（木・祝）

◆ 14時開演（16時終演予定）

◆ 会場：大濠公園能楽堂

（福岡市中央区大濠公園1番5号）

【参加団体】：香椎宮雅楽保存会

高木神社夜神楽保存会

福井神楽保存会

山家岩戸神楽保存会

綾杉太鼓

【司会】：神田紅（講談師）



【主催】

公益財団法人
福岡文化財団
THE FUKUOKA CULTURAL FOUNDATION



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

【後援】

福岡県、福岡県教育委員会、
公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団



◆参加団体のご紹介(順不同)◆

< 雅楽・舞楽 >



香椎宮雅楽（福岡市東区香椎／香椎宮）

【曲目】管絃「夷越調音取」(いちこっちょうのねとり)
管絃「胡飲酒破」(こんじゅのは)
舞楽「迦陵頻」(かりょうびん)

神功皇后所縁の香椎廟樂所が応仁の乱で四散した後、氏子が引き継ぎ昭和46年1月「香椎宮雅楽保存会」(現在約40名)を結成。香椎宮の祭典を始め観月会・菖蒲祭りなどで幅広く雅楽の継承普及に努めている。毎月6日、17日の17時から社務所で練習を行っている。

< 神 樂 >



小石原高木神社夜神楽（朝倉郡東峰村小石原／小石原高木神社）

【演目】「陶の舞」(すえのまい)

長らく途絶えていた神楽を昭和61年に高木神社宮総代会の役員と青年団が力を合わせ80年ぶりに奉納。地域に根ざした題材を「小石原高木夜神楽」として創作。陶の神夫婦が力を合わせて小石原焼を焼きあげる様子を舞う「陶の舞」は必見。



福井神楽～糸島市無形民俗文化財～（糸島市二丈福井／福井白山神社）

【演目】「先駆」(みさき)

明治20年頃迄舞われていた神楽が一時中断。昭和48年に福井区民200世帯が一丸となって「福井神楽保存会」を結成、復活させ毎年5月第二日曜日に奉納。他の芸能や別系統の神楽の要素を取り組んだ演目も多い。



山家岩戸神楽～筑紫野市無形民俗文化財～（筑紫野市山家／山家宝満宮）

【演目】「問答鬼」(もんどうき)

江戸時代から伝わる出雲系の神楽。明治の神職制度の変革を受けて氏子も参加する保存会が引き継ぎ平成3年に「山家岩戸神楽保存会」を結成。次世代への継承のため山家小学校児童にも神楽を指導し、10月17日に奉納している。

< 特別出演 >



綾杉太鼓（福岡市東区香椎）

【演目】「杜の祭」

香椎宮の神木「綾杉」に因み、平成14年、町づくりと青少年の育成を目的に結成。演奏曲目の多くは地域への愛着を感じて貢えるようにと指導者が作曲。メンバーは小学生からシニアまで30名。地域の祭りや行事で活躍している。

お申込み方法

平成28年10月14日(金)必着

①お名前 ②年齢 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥参加人数(5名様まで／ご本人様含む)を明記の上、お申込みください。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

●ハガキ 宛先 〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1-15F
西日本新聞メディアラボ内「日本の神様と舞い踊ろう」事務局

●メール MAIL info@bunka-zaidan.or.jp ※件名を「日本の神様と舞い踊ろう申込」としてお送りください。

●FAX(FAX送付先:092-731-2232)

FAX専用お申込み用紙

※このまま切らずにお送りください。

■お名前

■年齢

■ご住所 〒

■電話番号

■参加人数(ご本人様含む)

名

●ご記入いただいた個人情報は、本イベントの運営以外には使用いたしません。

●当選者には10月下旬に直接招待券を発送し、発表とかえさせていただきます。

お問合せ

西日本新聞メディアラボ内
日本の神様と舞い踊ろう事務局

TEL 092-753-6120 (平日のみ 9:30~17:30)